

食の志向、引き続き「健康志向」が最多

～「割高でも国産」は6割超、国産支持の傾向が継続～

<平成27年度下半期消費者動向調査>

日本政策金融公庫（略称：日本公庫）農林水産事業が平成 28 年 1 月に実施した平成 27 年度下半期消費者動向調査で、食の志向は「健康志向」（41.7%）が引き続き最多回答となり、次いで「経済性志向」（36.4%）、「簡便化志向」（31.2%）の順となりました。

また、輸入品と比べ、どのくらいの価格レベルまでならば国産品を選ぶのか、いわゆる価格許容度を聞いた調査では、「割高でも国産品を選ぶ」消費者が依然 6 割を超え、国産品のニーズが引き続き高いことがわかりました。

詳細は以下のとおりです。

<調査結果のポイント>

○ 「健康志向」が最多、次いで「経済性志向」「簡便化志向」（資料：図1）

消費者の現在の食の志向について、「健康志向」は 41.7%で、前回調査（平成 27 年 7 月）から 0.7 ポイントとわずかに上昇し、最多回答となった。次いで「経済性志向」（36.4%）、「簡便化志向」（31.2%）の順となり、今回調査において、最も大きく変化が見られたのは「簡便化志向」で、前回調査（27.9%）に比べて 3.3 ポイントの上昇となった。

○ 20 代における「経済性志向」が低下（資料：図2）

年代別では、「健康志向」は高齢世代、「経済性志向」と「簡便化志向」は若齢世代に集中するという特徴が見られた。その中で、「健康志向」は、20 代において約 5 ポイント上昇し、20、30、40 代までがほぼ同率となり、50 代から大きく上昇するという特徴的な動きが見られた。その一方で、20 代の「経済性志向」が 42.0%となり、前回調査（50.6%）から 8.6 ポイントと大きく減少した。

○ 今後の食の志向、「健康」「安全」が高まる可能性（資料：図3）

今後の食の志向については、「健康志向」が 44.6%で、現在の志向と同様、最多回答となり、図 1 の現在の志向から 2.9 ポイント上昇している。また、「安全志向」についても、その他の志向が現在の志向以下となっている中で、0.9 ポイントとわずかに上昇しており、「健康志向」と「安全志向」が今後高まることがうかがえる。

○ 外食時に国産かどうか「気にかける」が増加(資料:図4、5)

食料品を購入するとき、あるいは外食するとき国産かどうかを気にかけるか聞いたところ、食料品の購入時に「気にかける」は77.9%、外食時に「気にかける」は41.9%となった。特に、外食時に「気にかける」割合は、今回調査では、前回(39.1%)より2.8ポイント上昇するなど、徐々に「気にかける」割合が増加してきている。

国産食品と輸入食品に対するイメージでは、輸入食品に比べ国産食品は、価格は「高い」が、「安全」で「おいしい」という評価が顕著にあらわれ、見た目についても、約5割が「色・形が良い」としている。

○ 「割高でも国産を選ぶ」支持傾向が続く(資料:図6)

輸入品と比べ、どのくらいの価格レベルまでなら国産品を選ぶか、いわゆる価格許容度を聞いたところ、「割高でも国産品を選ぶ」という回答は、前回調査(64.1%)からわずかに低下しつつも、依然6割を超える高い割合(62.8%)となり、国産支持の傾向が継続されていることがうかがえる。

調査時期	平成28年1月1日～1月19日
調査方法	インターネットによるアンケート調査
調査対象	全国の20歳代～70歳代の男女2,000人(男女各1,000人)

図1 現在の食の志向（上位）の推移/2つまで回答

※四捨五入の関係上、合計が一致しない場合がある。

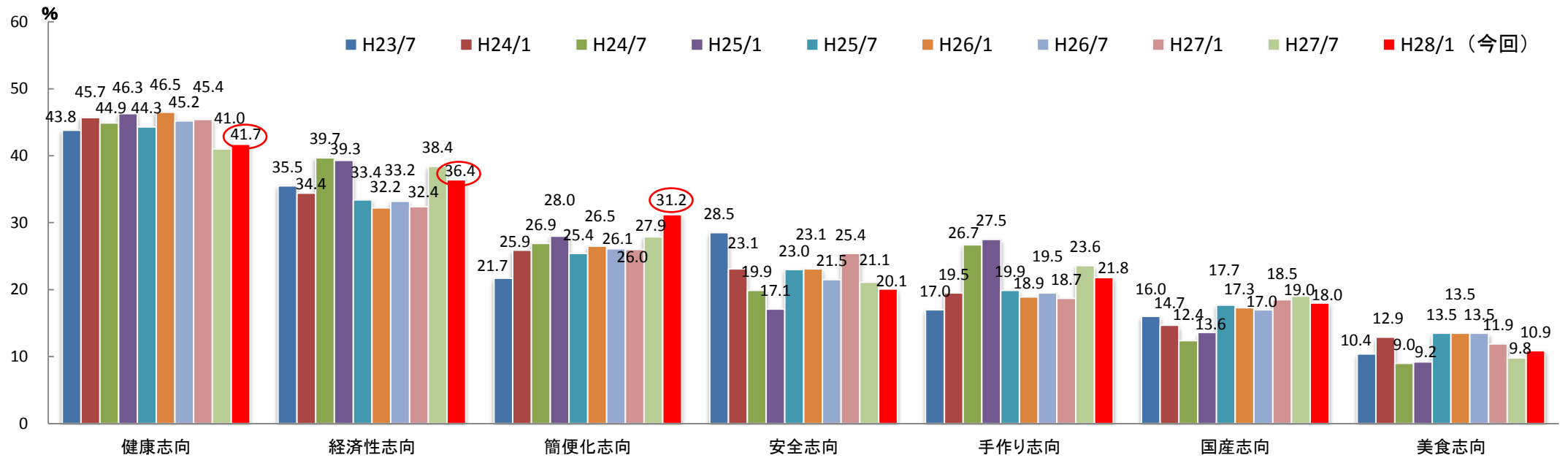
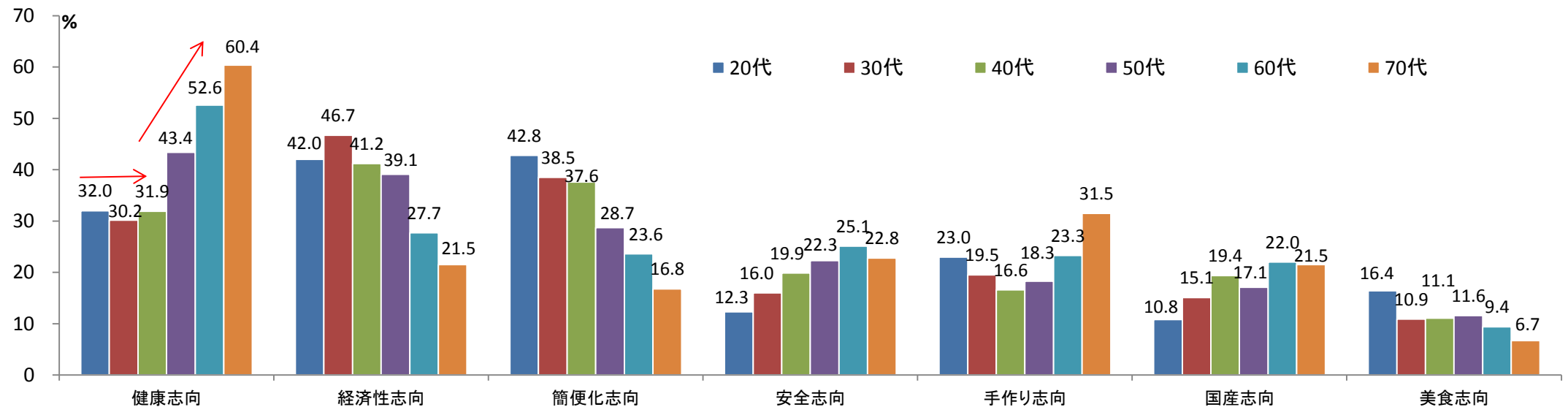
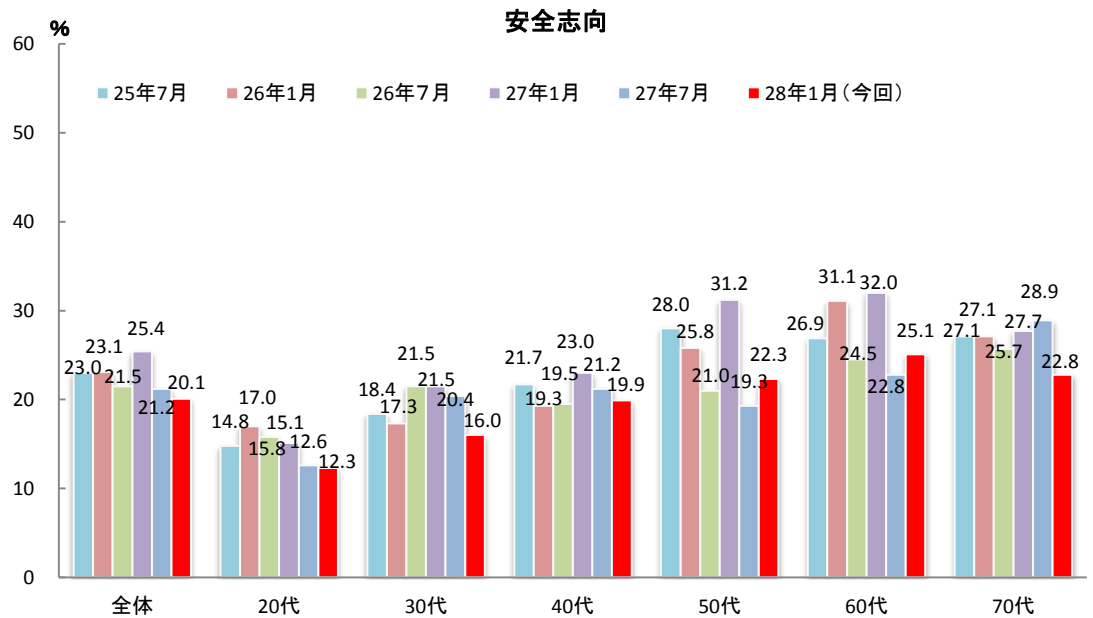
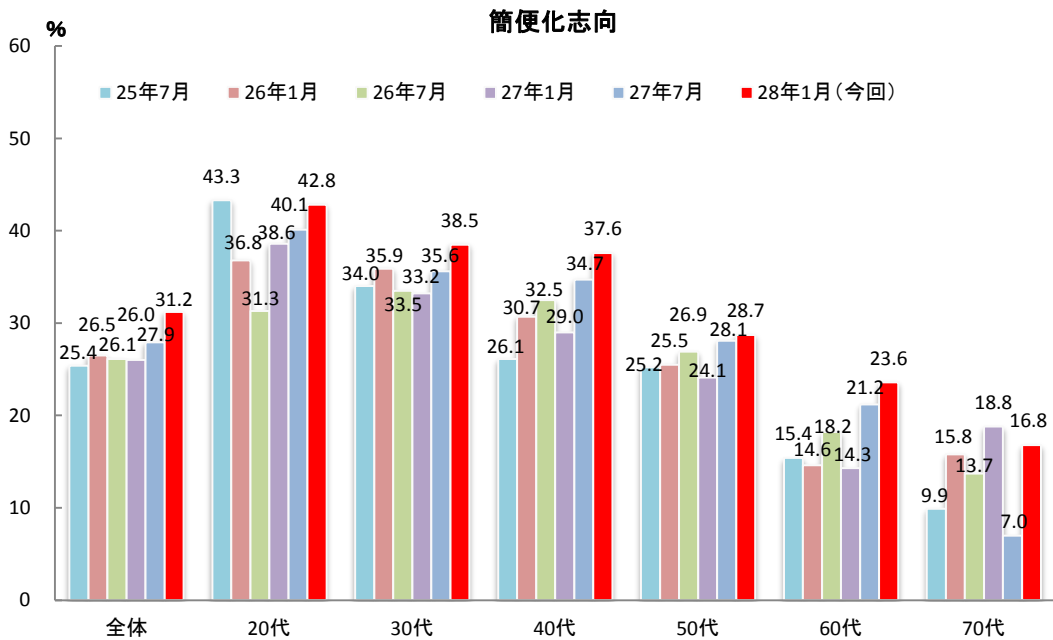
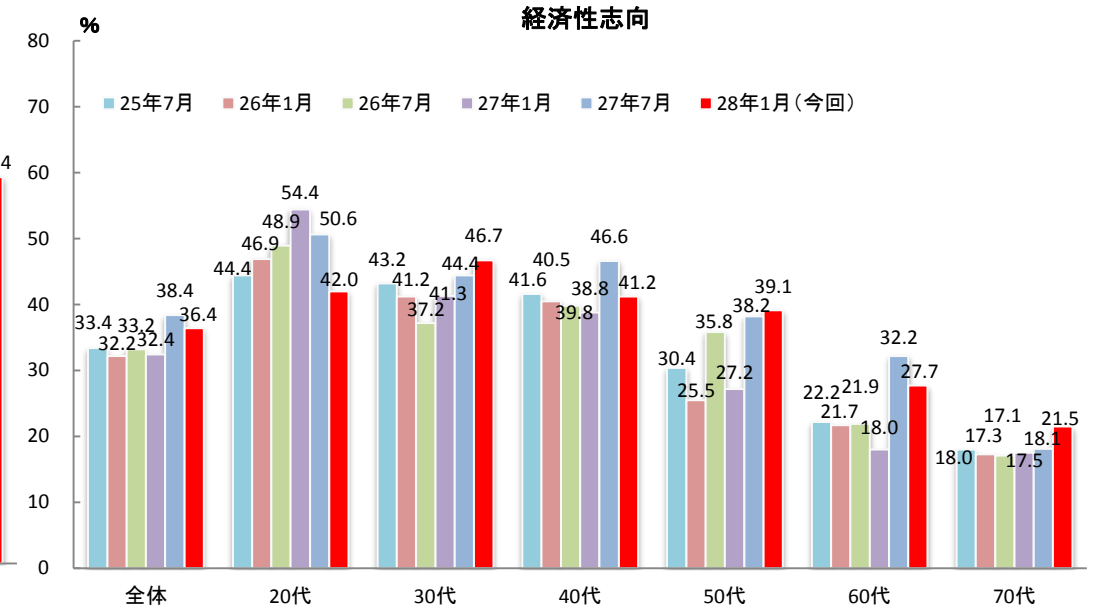
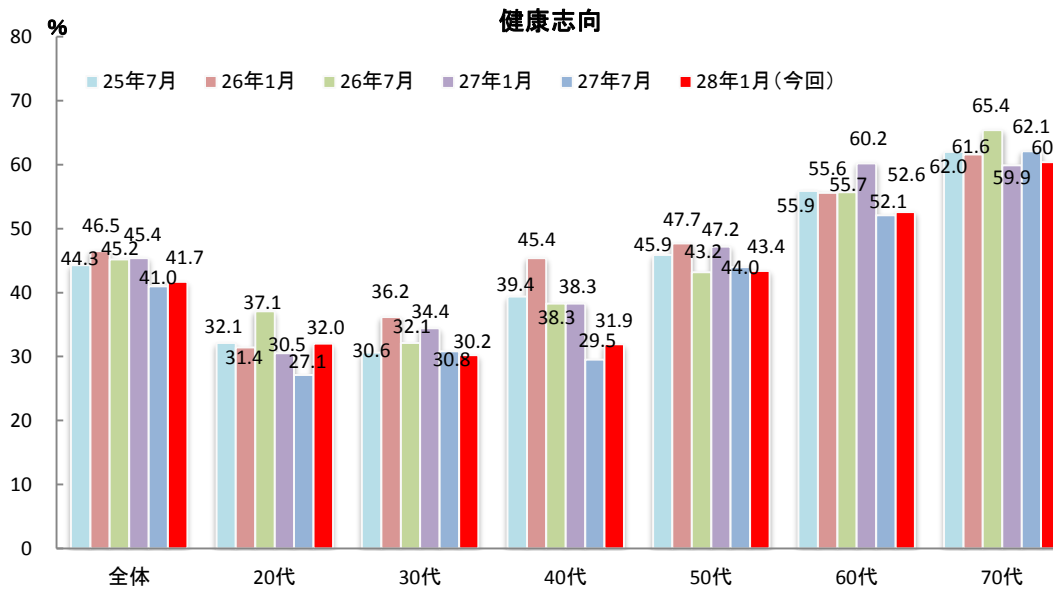


図2 年代別 現在の食の志向（H28年1月調査結果）



(参考：年代別 現在の食の志向の推移)



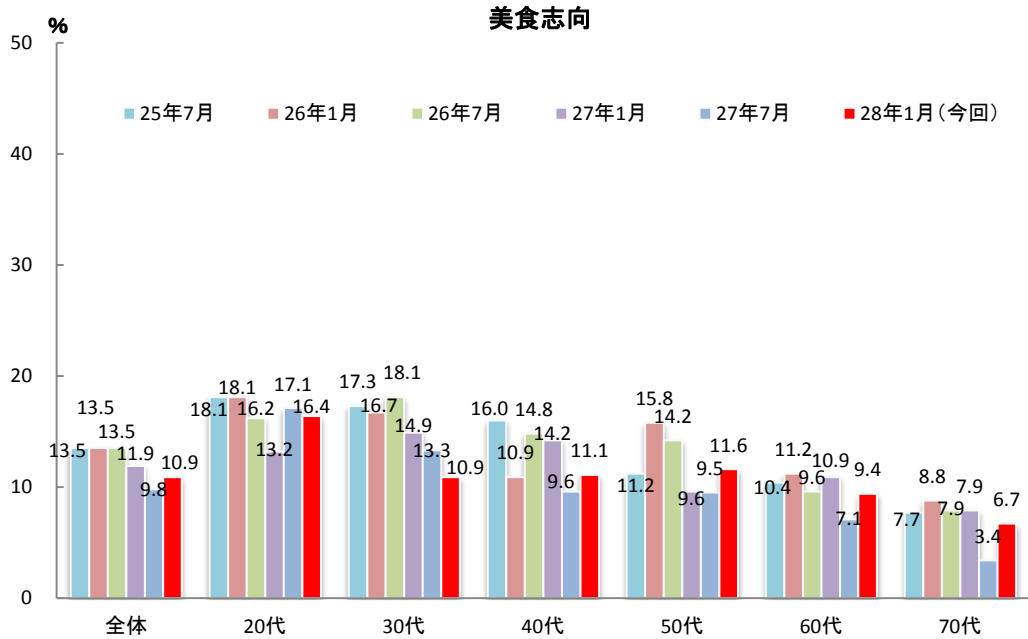
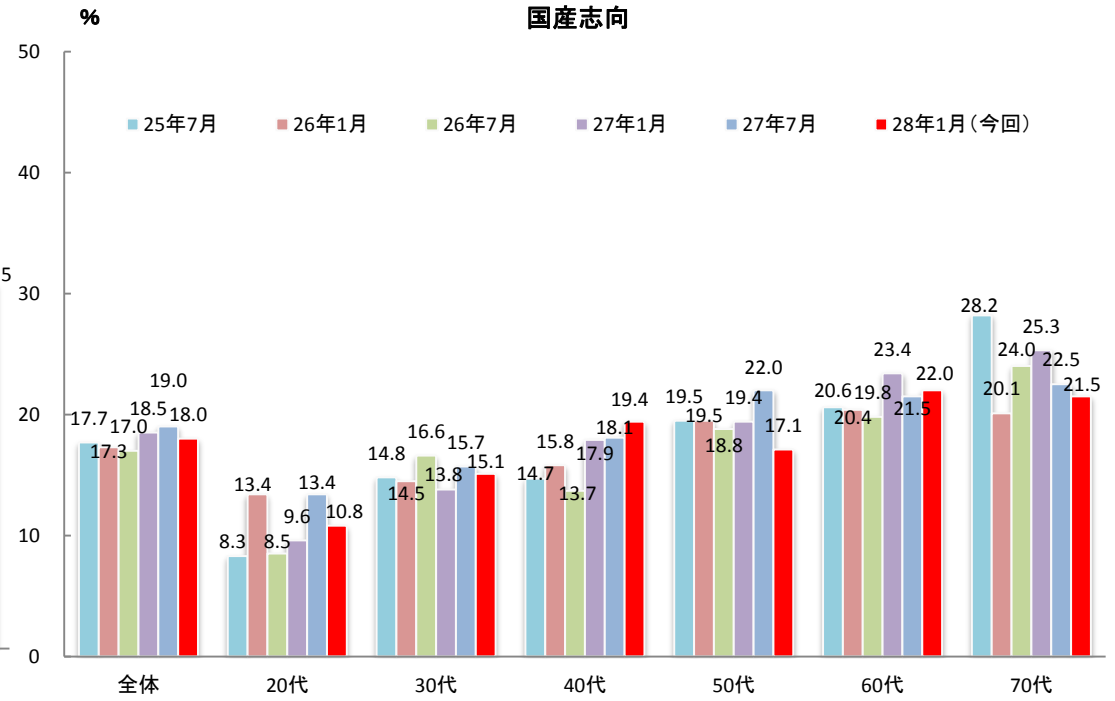
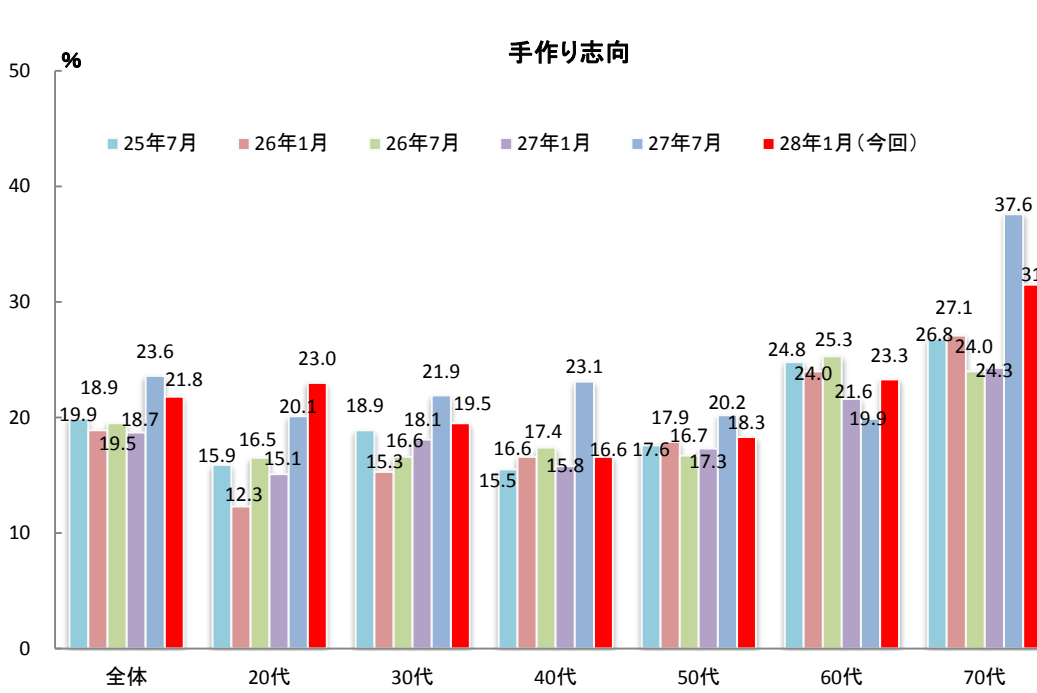


図3 今後の食の志向（上位）の推移/2つまで回答

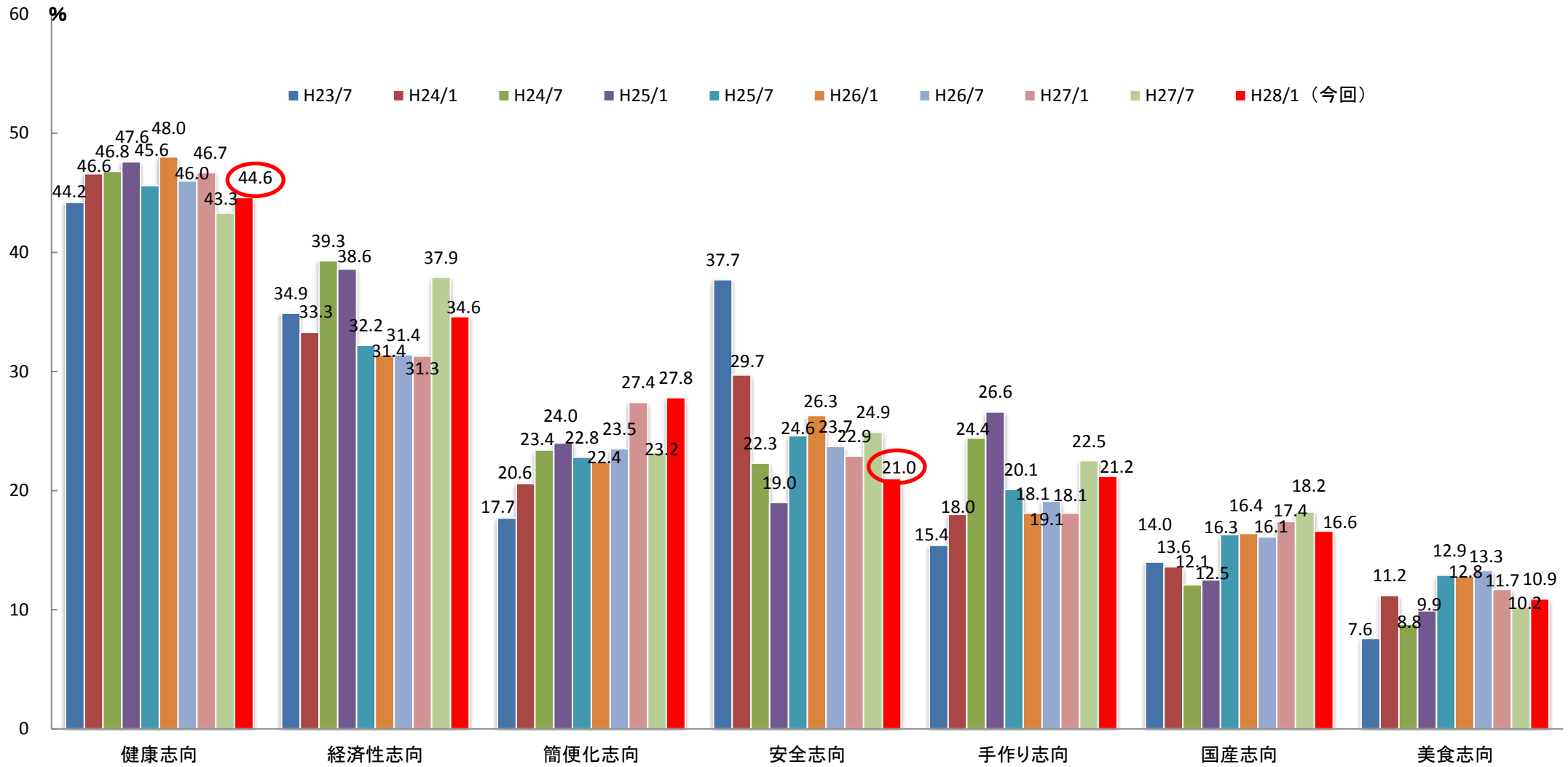
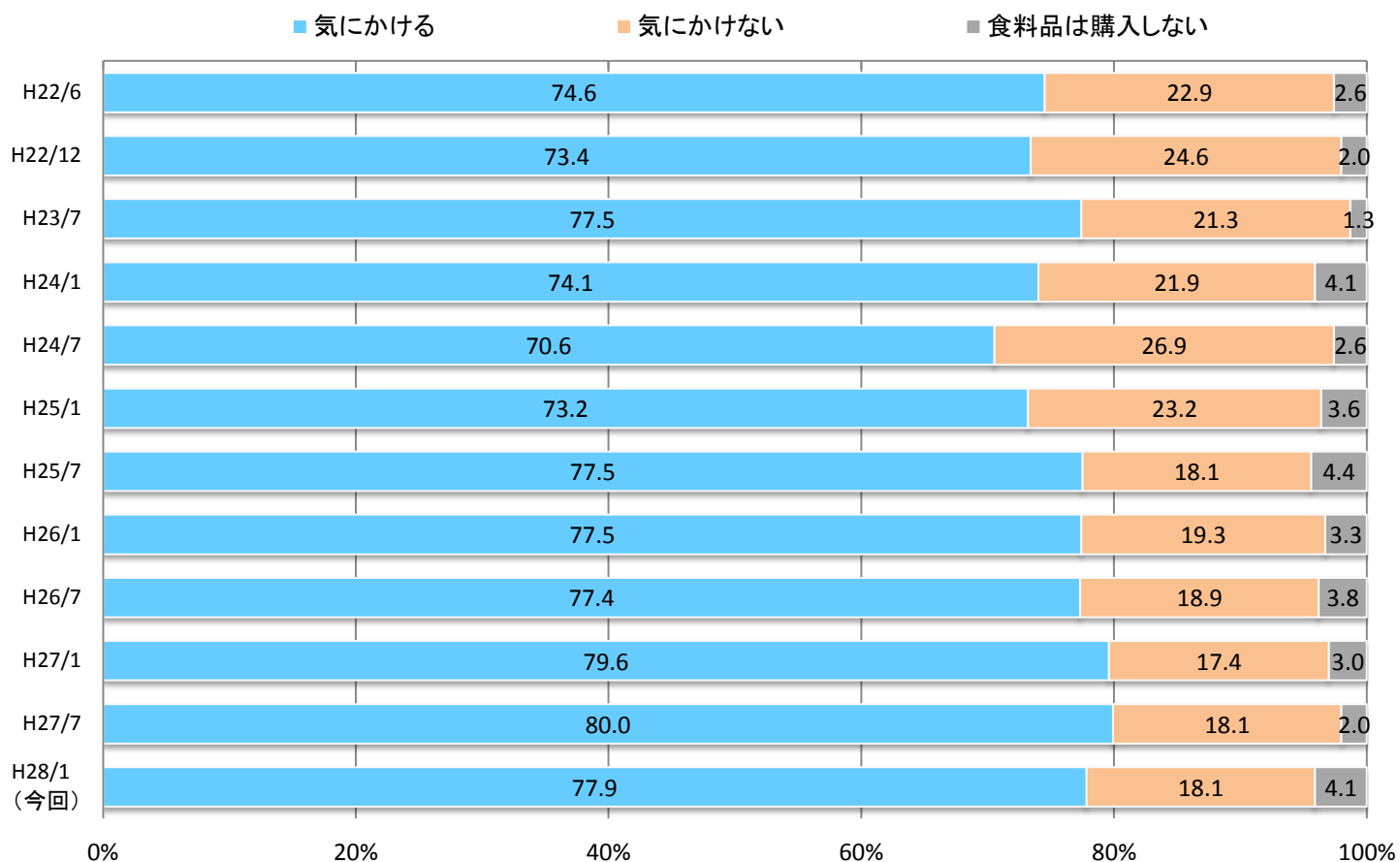


図4 食料品を購入するとき/外食するとき国産品かどうかを気にかけるか

(1) 食料品を購入するとき



(2) 外食するとき

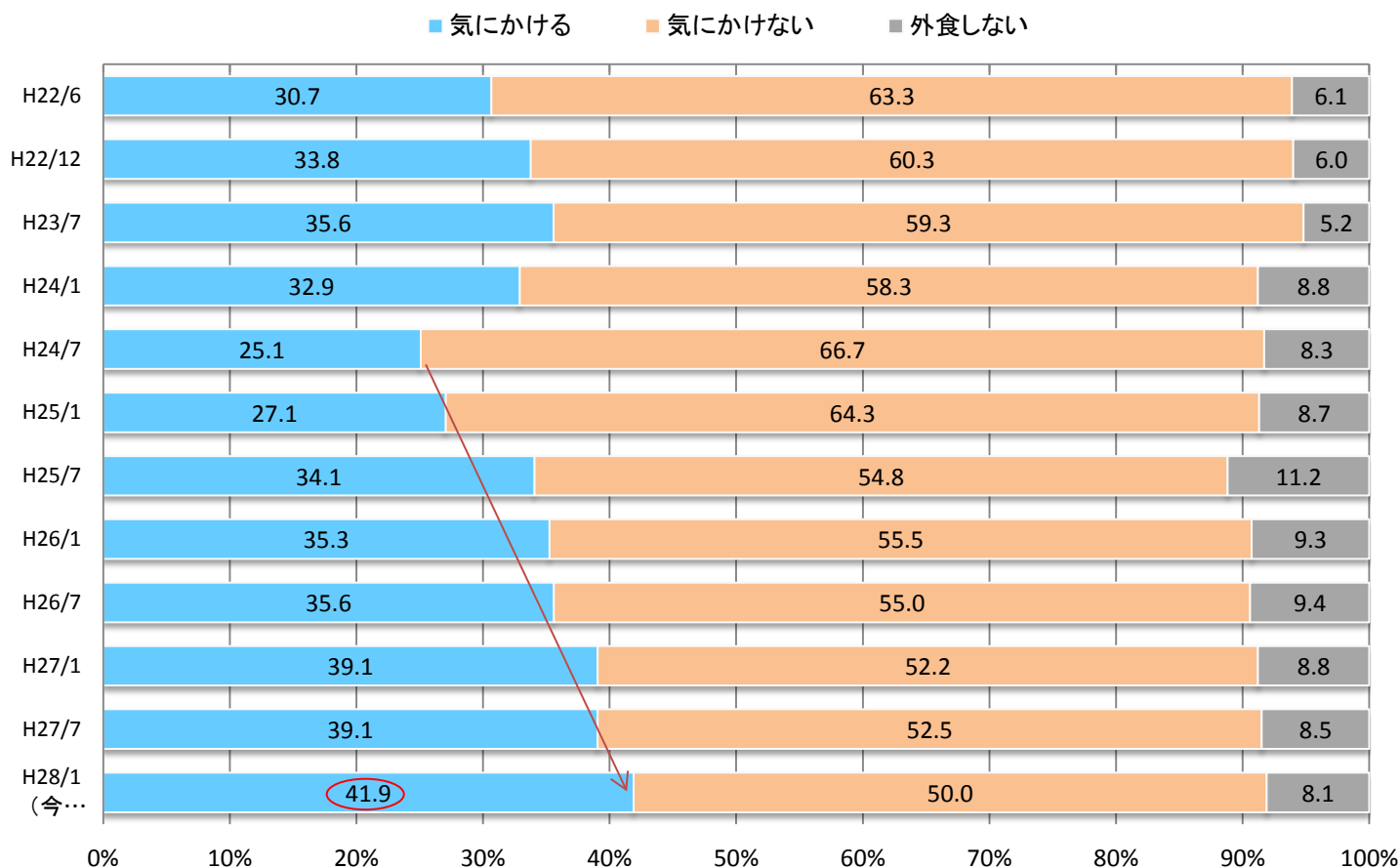
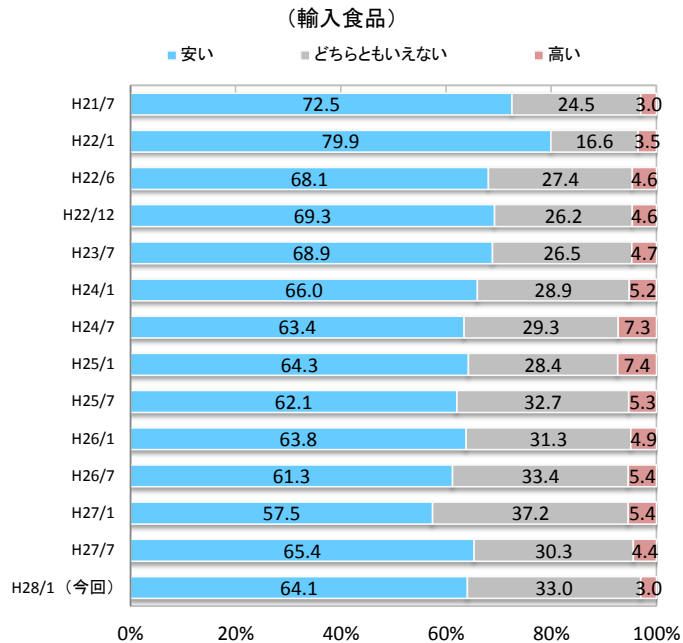
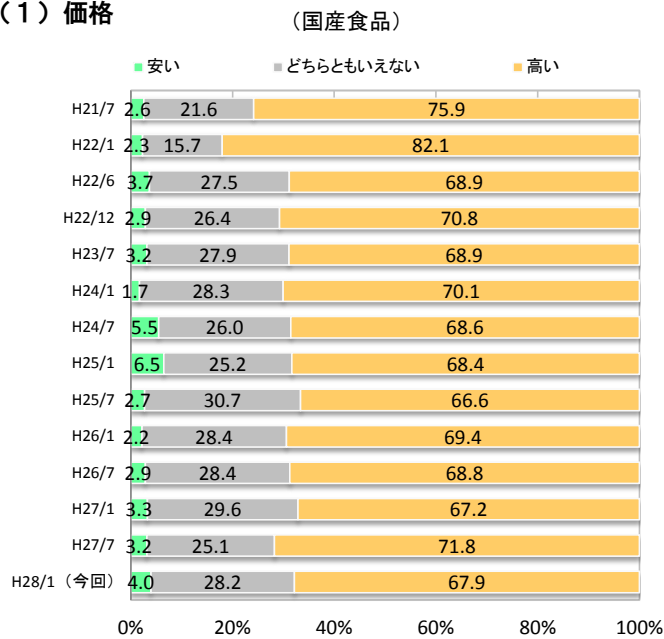
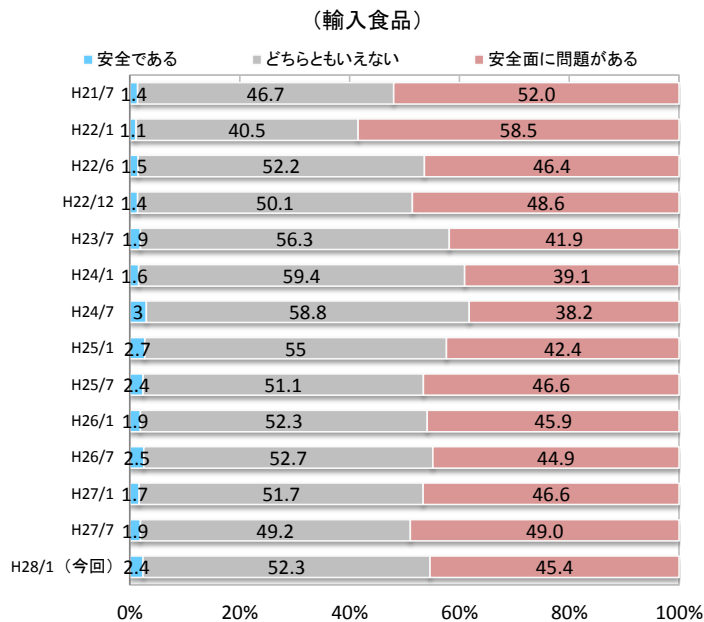
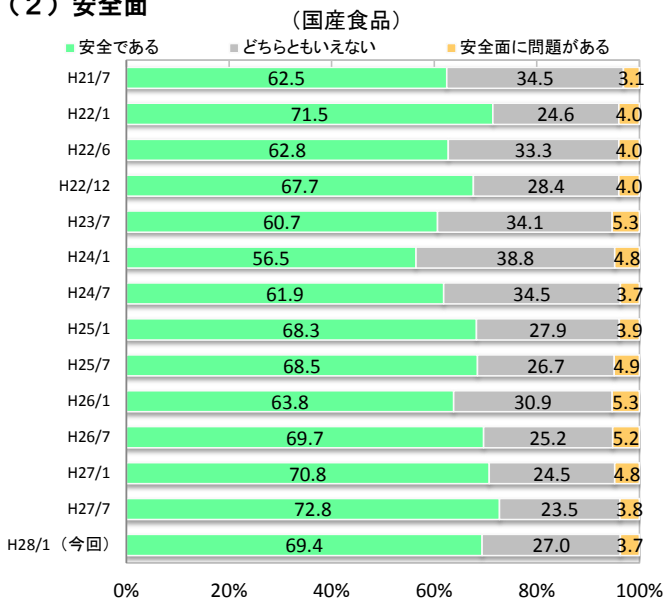


図5 国産原料の食品/輸入食品に対するイメージ

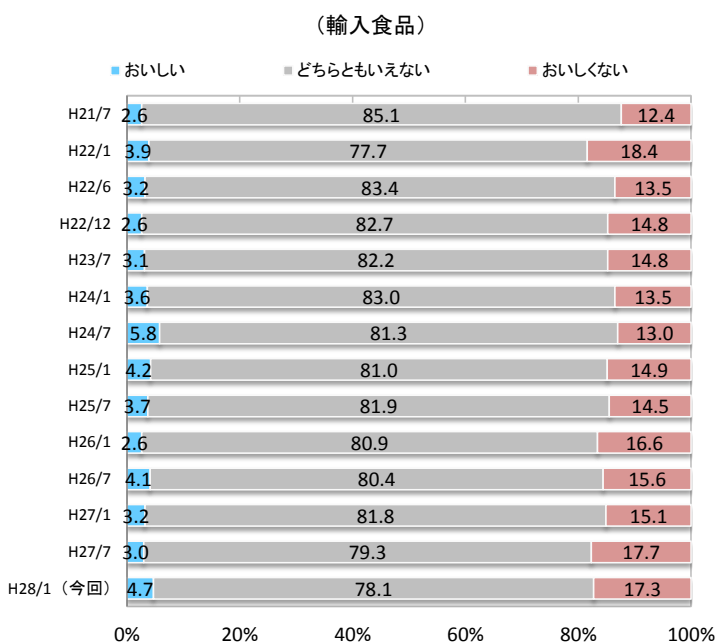
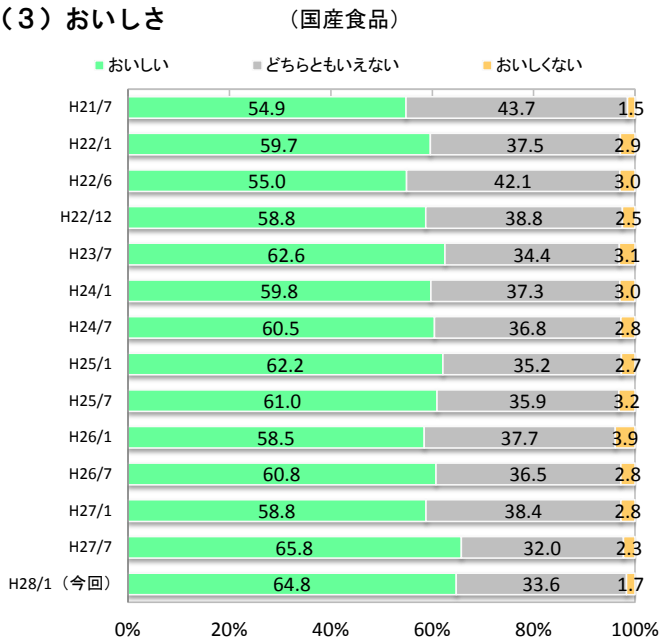
(1) 価格



(2) 安全面



(3) おいしさ



(4) 見た目

(国産食品)

(輸入食品)

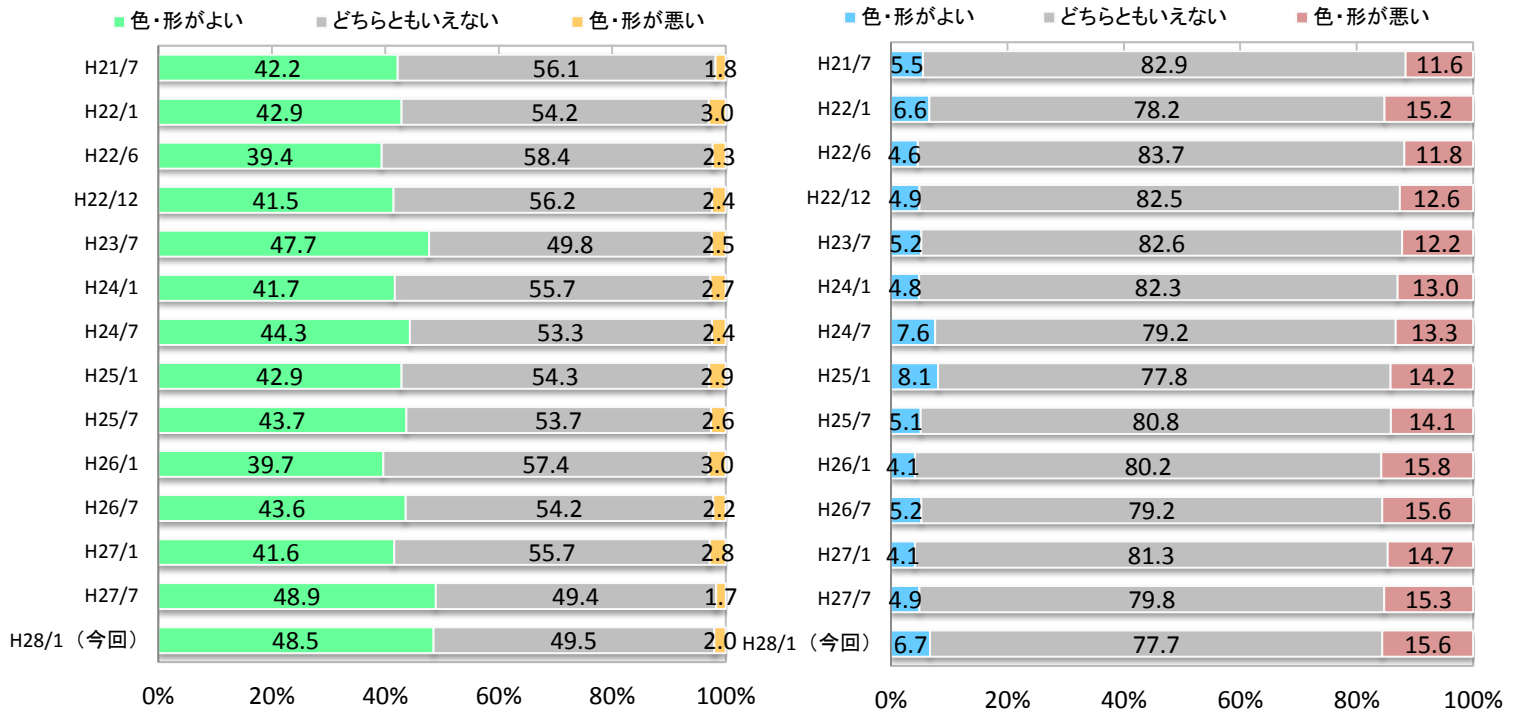
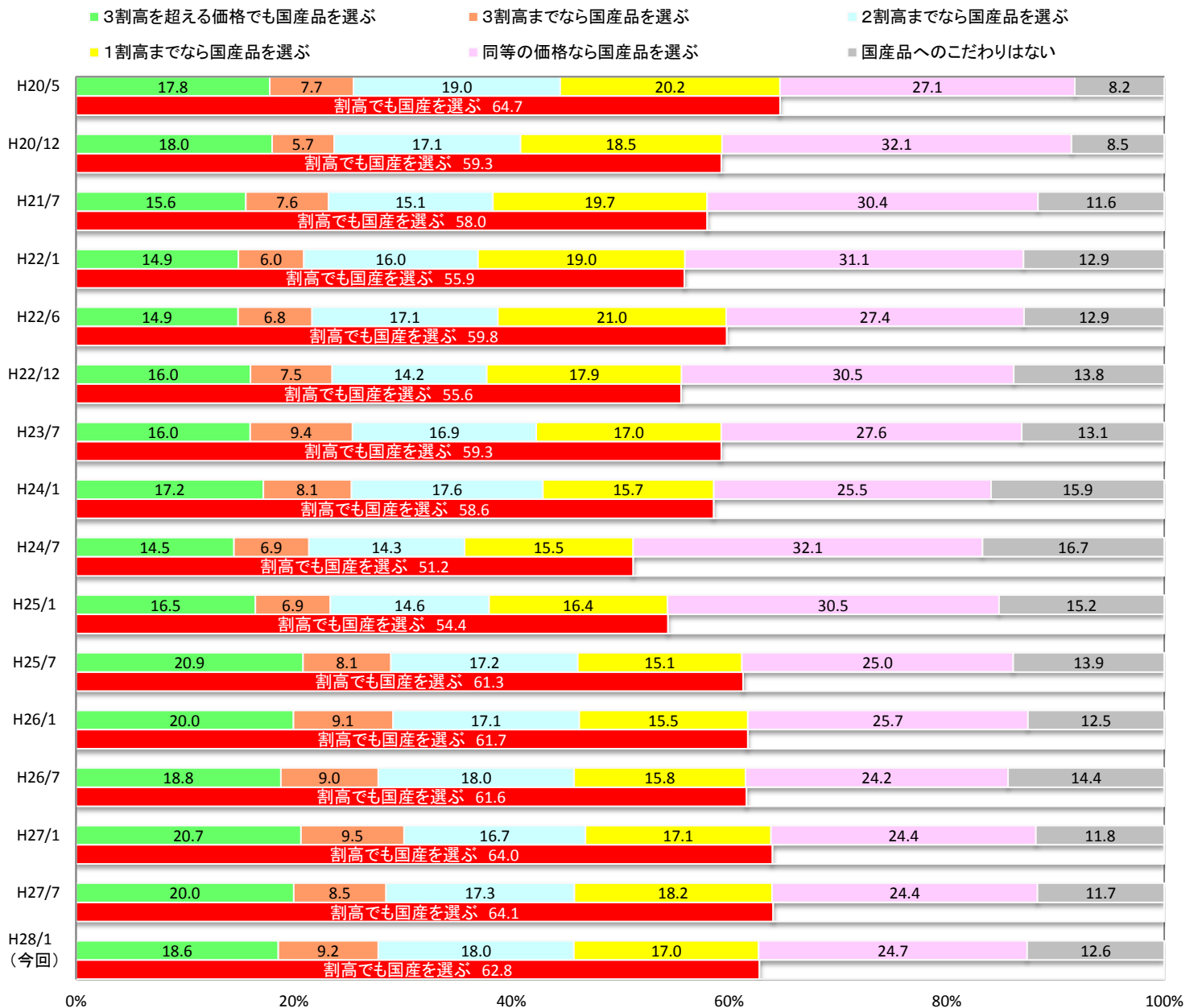


図6 国産食品の輸入食品に対する価格許容度



(参考:品目別国産食品の輸入食品に対する価格許容度(H28年1月調査結果))

